

ミニマイコンカーラリーへの道



「ロボマガ」記者・城井田 勝仁

第9歩 ミニマイコンカーに別のタイヤを履かせてみた！

ミニマイコンカー製作キット Vol. 1

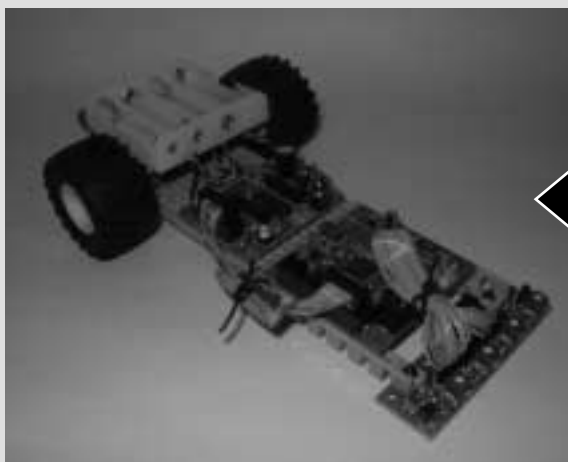
税込価格 7,665円

文化総研のホームページ (<http://www.bun-net.co.jp/>) から購入可能
プログラム転送用の通信ケーブル「通信用RS 232Cケーブル(9Pプラグ付き)」は714円(税込み)で別売り

購入に関する問合せ先

〒060-0042 札幌市中央区大通西13丁目4-112
札幌A B Eビル2F
株式会社 文化総研 通信販売担当 塩崎明子
TEL : 011-204-7112 FAX : 011-204-7113
E-mail : bunaki@cronos.ocn.ne.jp

ミニマイコンカー製作キットは、ライトレースロボットによる全国規模のロボコン「ジャパンマイコンカーラリー」から生まれた。工作キットの形で提供されるので、ライトレースロボットの初心者でも気軽に挑戦できるのが特長だ。走行プログラムを作るビジュアルコントロールソフト「プロっくん1号」(Windows 98/Me/NT4.0/2000/XP対応)も付属するから、Windowsパソコンさえ手元があれば、すぐにもマイコンカーラリーの世界に入ることができる。



ミニマイコンカー製作キットをマニュアルどおりに完成させると、このようになる。付属のWindowsパソコン用ソフト「プロっくん1号」を使えば、走行プログラムを作ることできる(別売りのプログラム転送用通信ケーブルが必要)。



ミニマイコンカー製作キットには、パソコンとつなぐためのケーブルを除く、必要なすべての部品が含まれる。はんだ付け作業は必要だが、CPUボードやラインセンサは完成品が付属するので、組み立ての難易度はそれほど高くない。

1. タミヤ製のタイヤなら簡単に付け替えることができる

ミニマイコンカーに使われているギアボックスは、タミヤ製の「ツインモーターギヤボックス」である。だから、同じタミヤ製のタイヤなら、簡単に取り付けることができる。

ミニマイコンカーが標準で履いているタ

イヤは、タミヤ製の「オフロードタイヤセット」のもので、径は50mmとなっている。タミヤからは径の異なるタイヤがいくつか発売されているので、その中から58mm径の「ナロータイヤセット」と、36mm径の「トラックタイヤセット」を選んで、付け替

えてみることにした。クルマというのは、一般的に、タイヤが性能を左右する小さからぬ要因となることが多いからだ。

58mm径のナロータイヤは、そのまま付け替えることができた。半径の差である4mmだけ後輪部が高くなり、車体が前傾